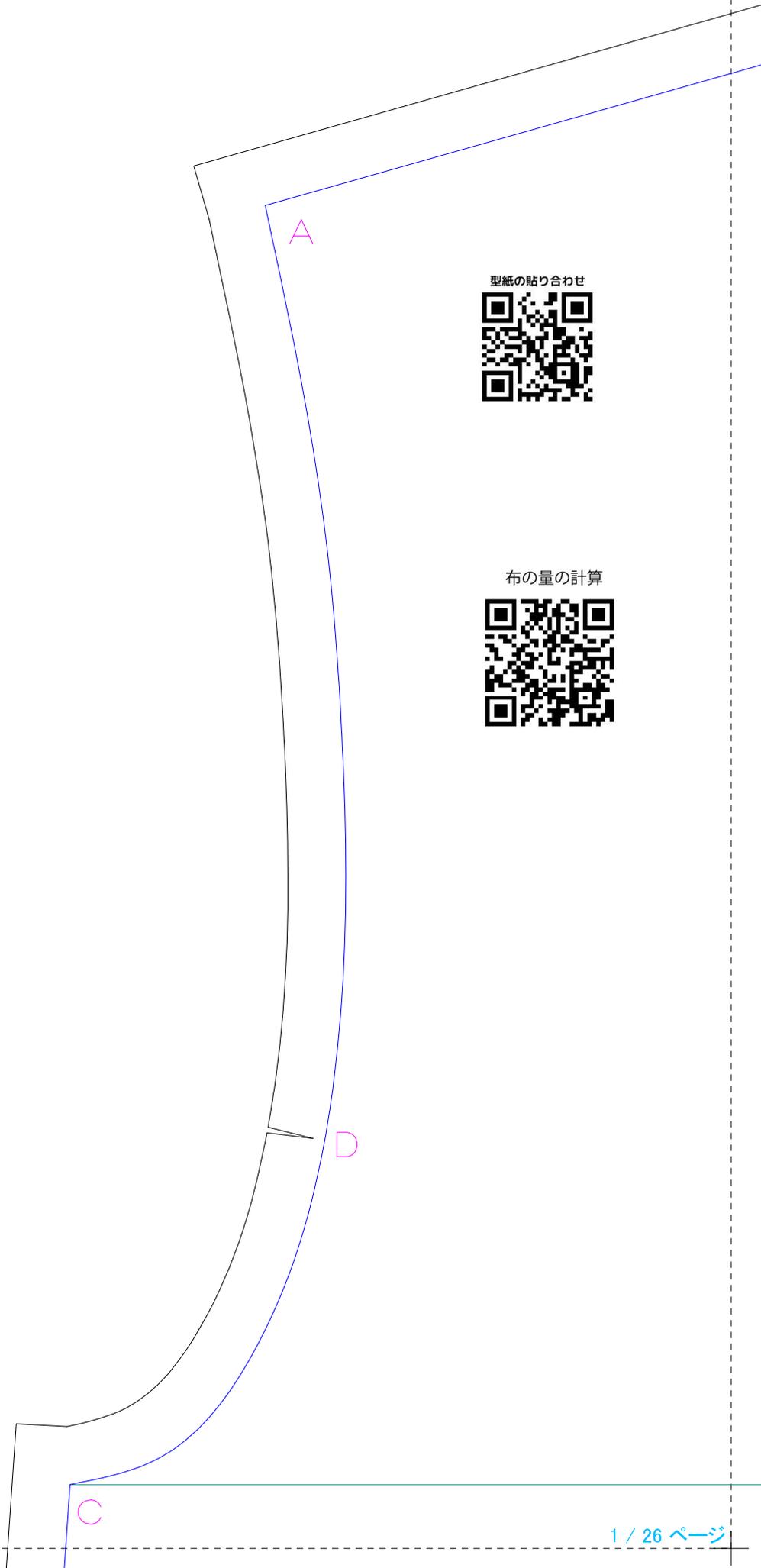
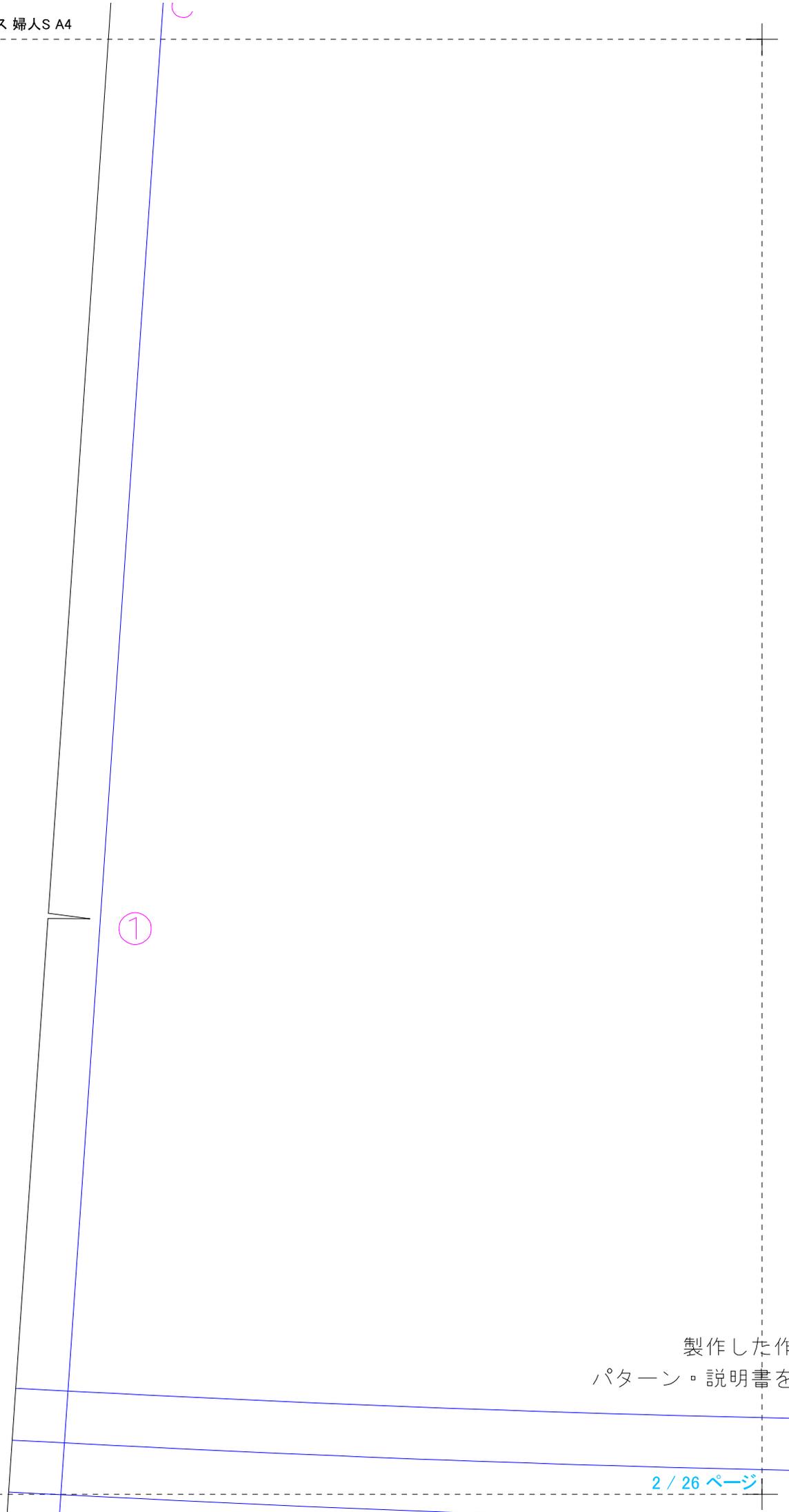


1	8	15	20
2	9	16	21
3	10	17	22
4	11	18	23
5	12	19	24
6	13		25
7	14		26

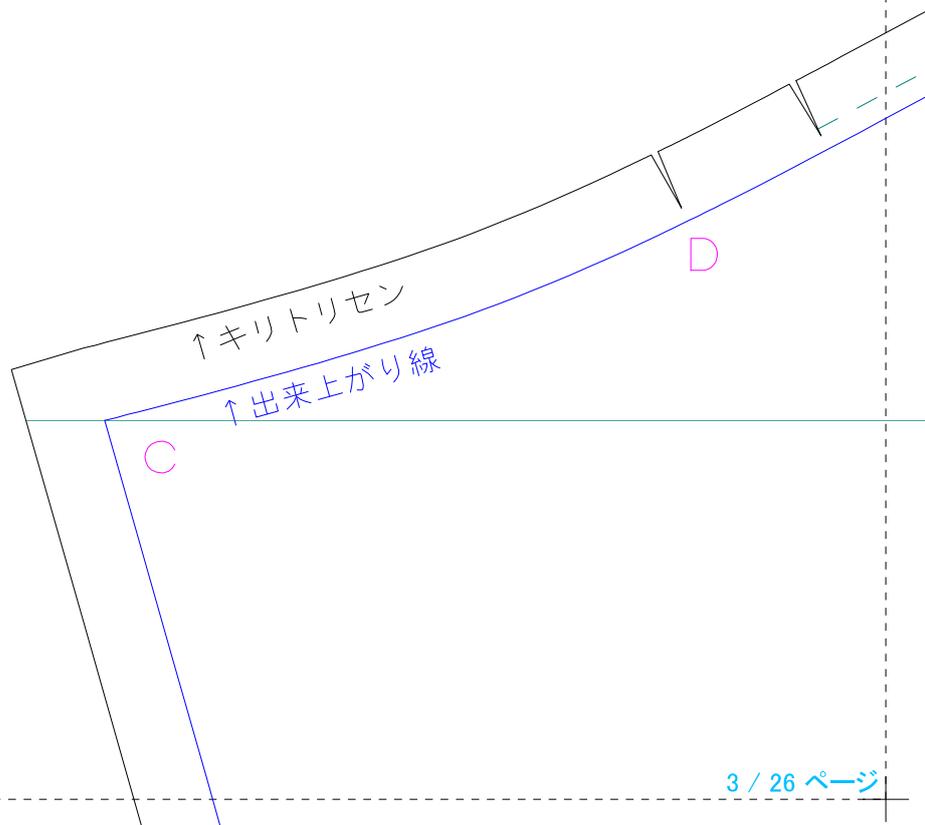
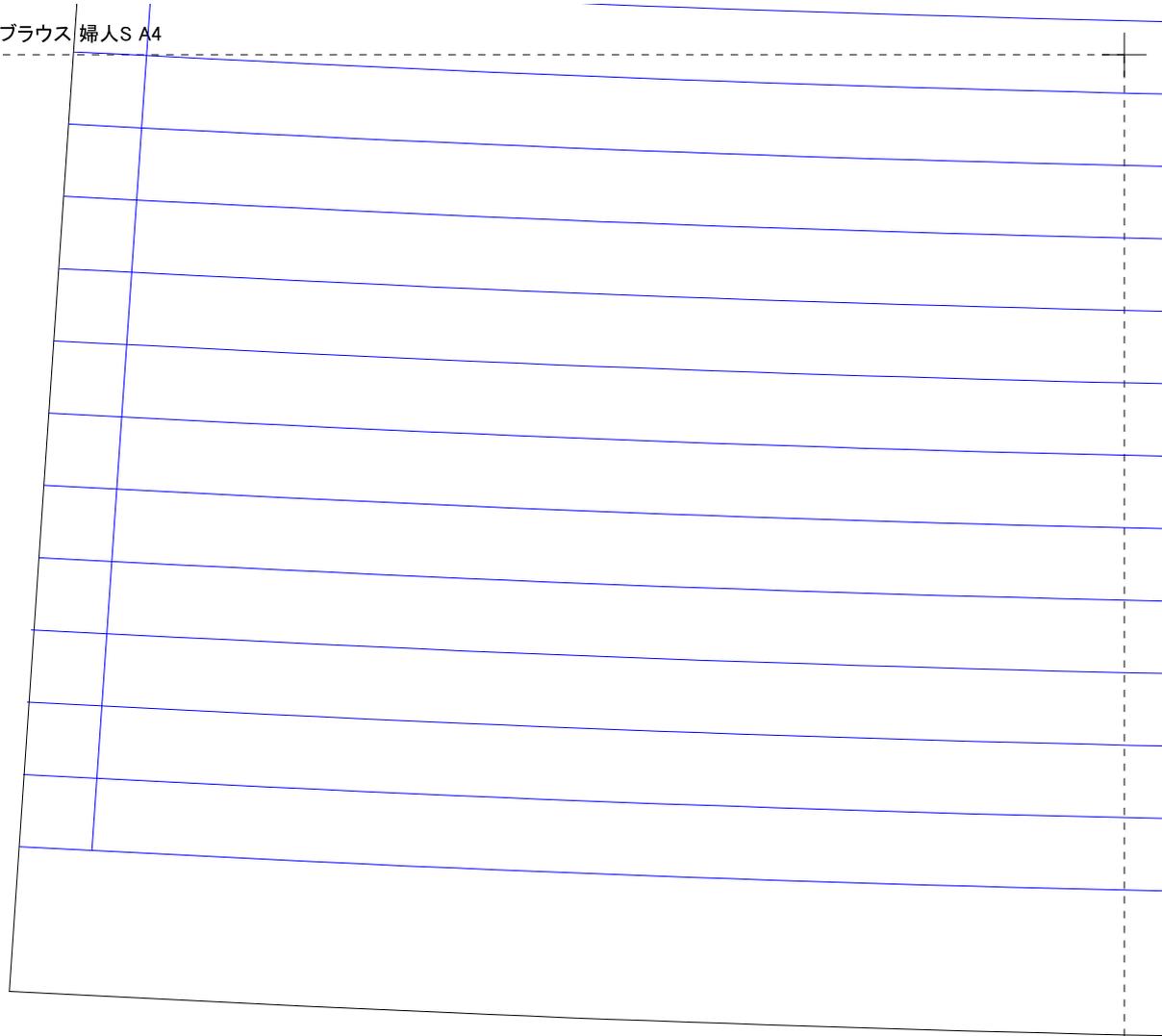
この図のように
貼り合せてください
先に貼り合わせてから
切ってください

これが5cm以下の場合縮小されています
実際のサイズで印刷しなおしてください
方法が分からない場合はご連絡下さい



製作した作
パターン。説明書を

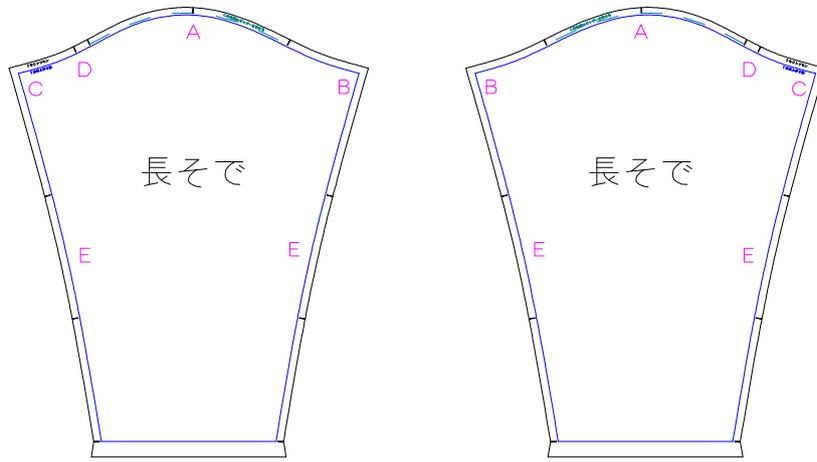


丈をか

真ん中あ

丈

切っ
折り
この

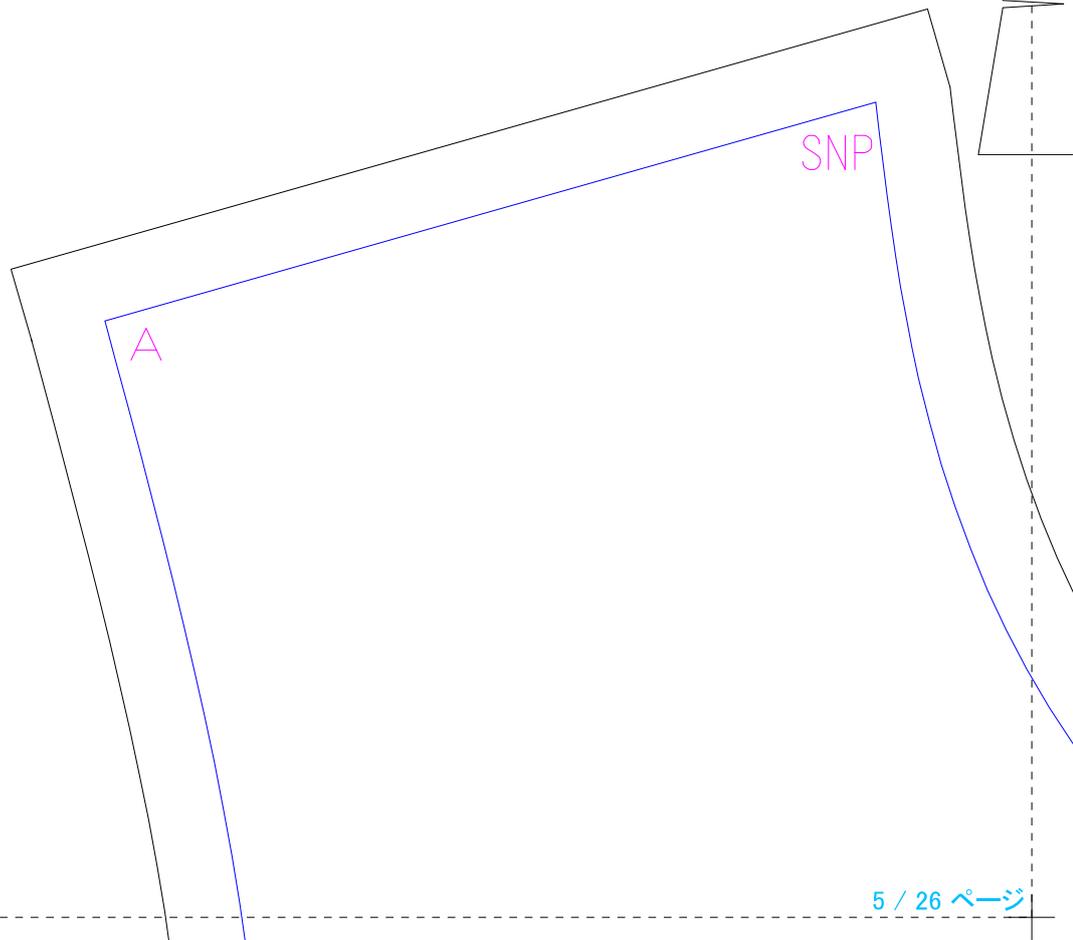


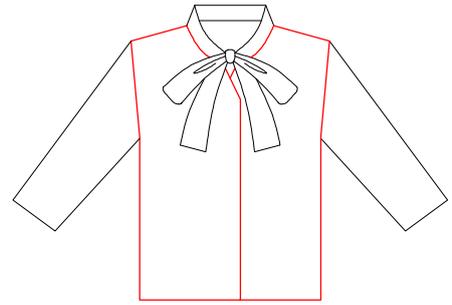
10分の1サイズです

テープで貼り合わせると縫う手順がわかりやすくなります

10分の1で書いた布幅の上に配置すると

布の量の計算が簡単に出来ます





前そでぐり23.3cm

柄合せの基準線

B

↑ 出来上がり線

← 折り線

リボンブラウス

前身頃

左右対称に2枚

婦人 S

同じ英数字の縫い代を縫い合わせる。

前後のそでぐり47.7cm

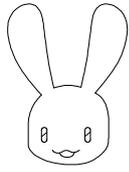
Bow Blouse Sewing Pattern

Front

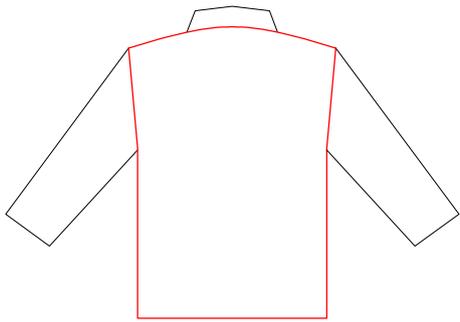
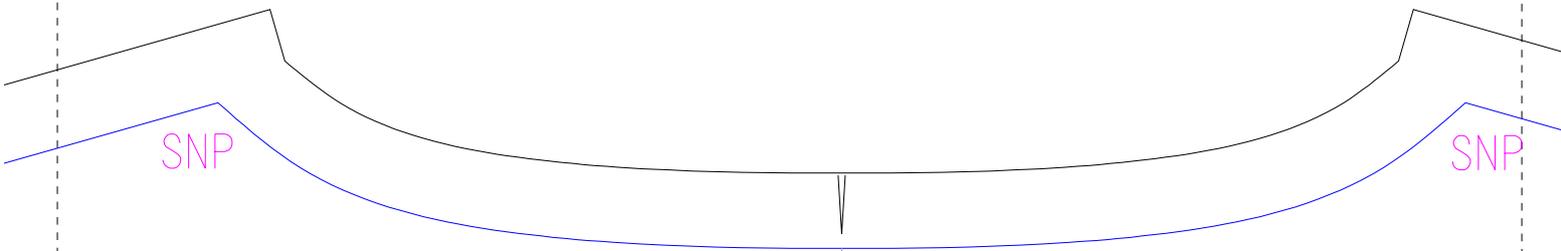
× 2 (bilateral symmetry)

S size

①



USA KOの洋裁教室



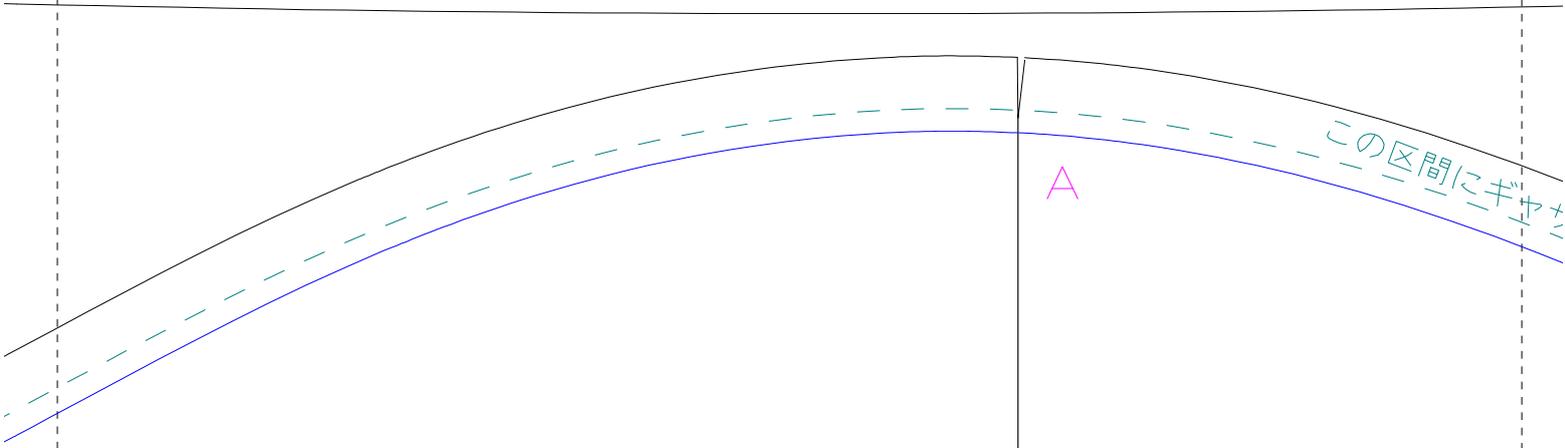
リボンブラウス
後身頃
1枚
婦人 S

Bow Blouse Sewing Pattern
Back
× 2 (bilateral symmetry)
S size

上→背の向き→下

複製・コピー不可

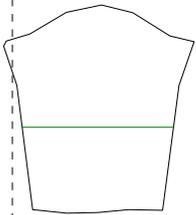
した作品は個人の範疇でお楽しみください。
明書をもとに製品化しての販売は禁じられています。



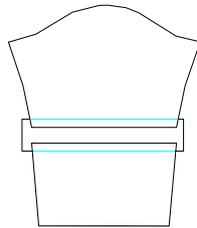
リボンブラウス
 長そで
 左右対称に2枚
 婦人 S
 Bow Blouse Sewing Pattern
 Long Sleeve
 × 2 (bilateral symmetry)
 S size

上→布の向き→下

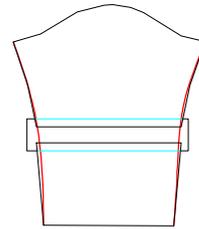
をかえるには



中あたりで分割します



伸ばしたい分広げて、
裏から紙を足します



滑らかになるように
線をつなぎ直します

丈を増減したい時は↓この線で

切って間に伸ばしたい分紙を足したり
 折りたたんで短くしたりと調節してください
 この方法を覚えていると他の型紙でも簡単に応用がききますよ

E

FNP

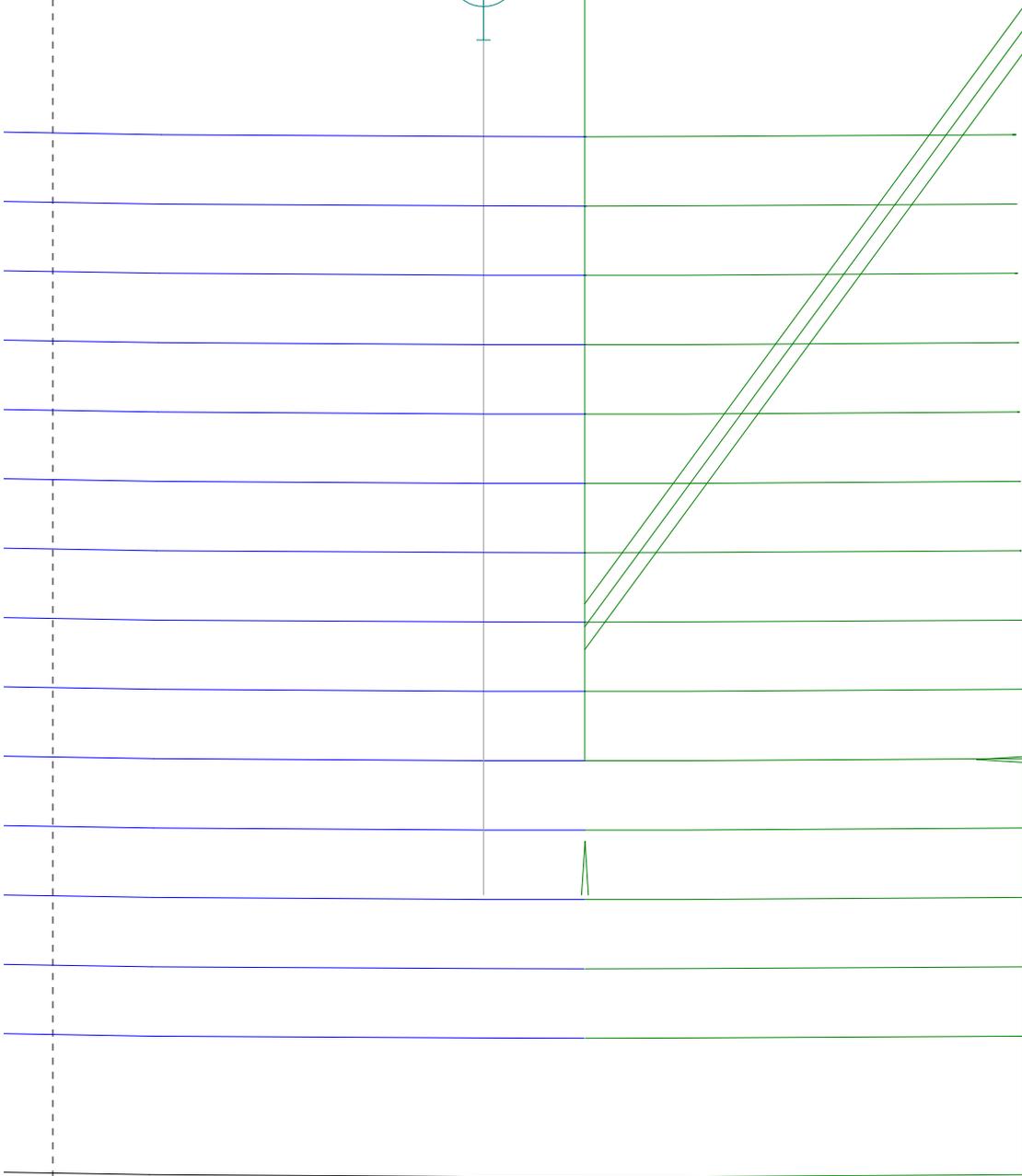


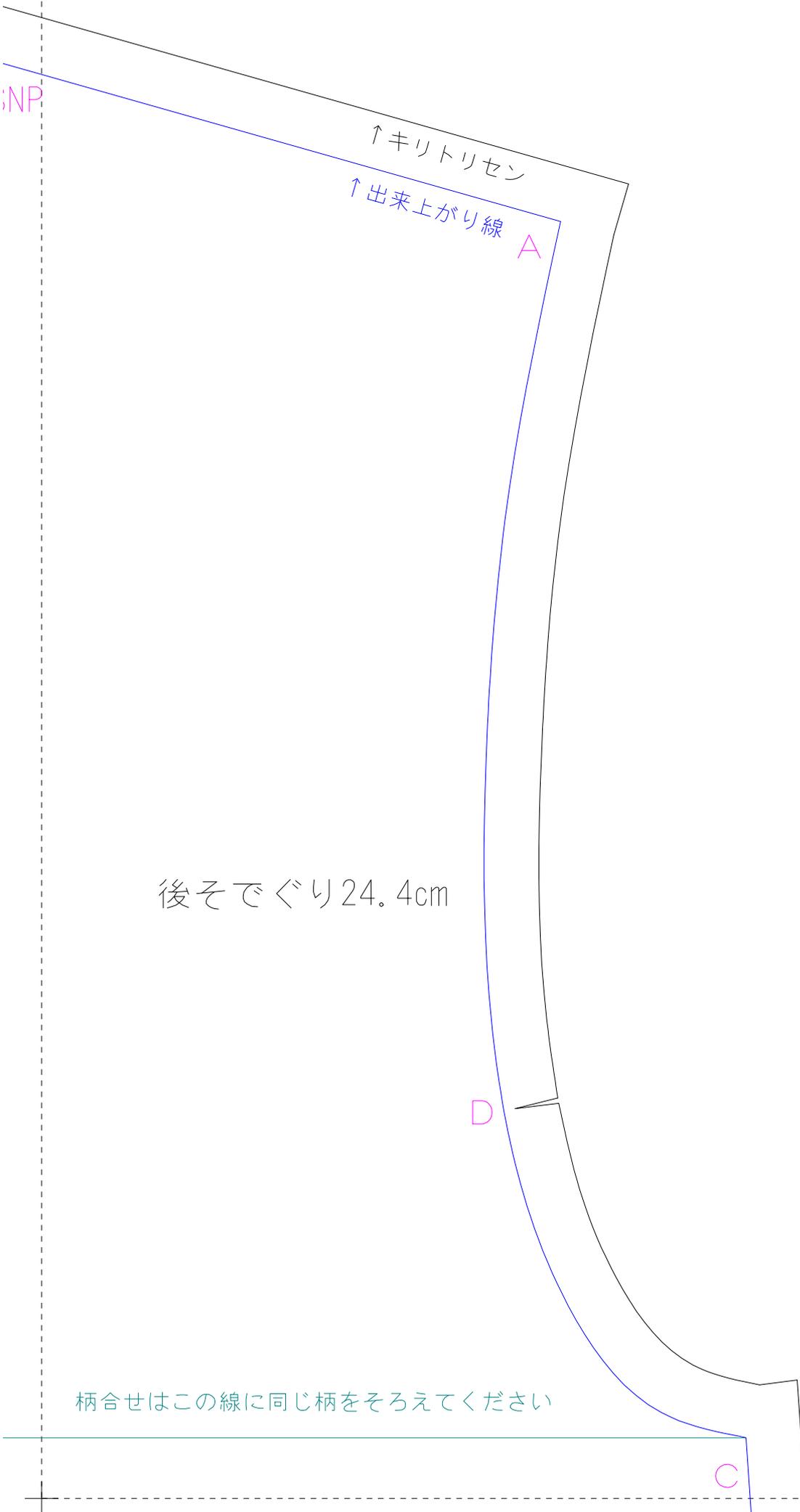


上←布の向き→下



接着芯を貼る





C

縫い代・切り取り線

Seam margin

出来上がり・縫い合わせ線

Finishing line



接着芯を貼る範囲

Area that apply interfacing.

地の目 (生地縦の向き)

Direction of material.

Layer this line will parallel with height of material.

ギャザーをよせる場所

Position where gather.



合印 (縫い合わせの位置の印)

縫い代に5~7mmほど切り込みを入れておくと縫い合わせがしやすいよ

Snip the material as a mark.



合印 (縫い合わせの位置あわせ)

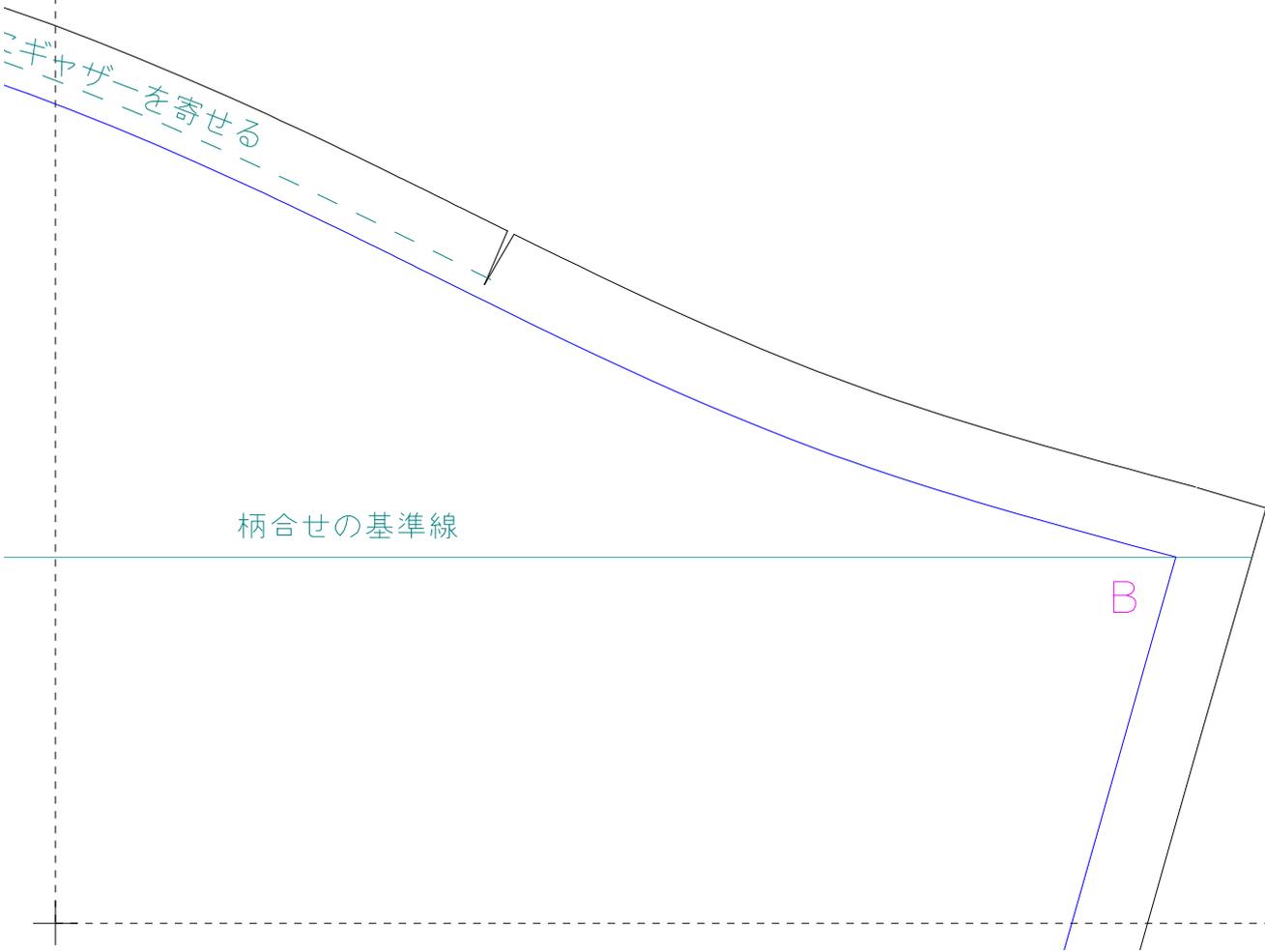
出来上がり線の角に穴をあけてそこから印をつけると角が合わせやすい

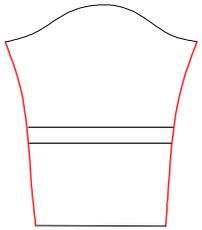
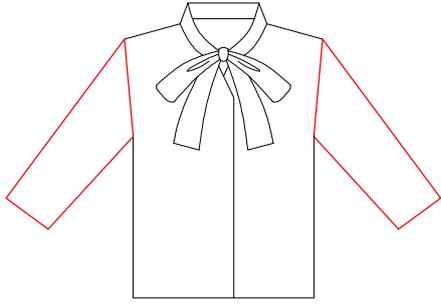
Where the corner.

drawing a point the material as a mark.

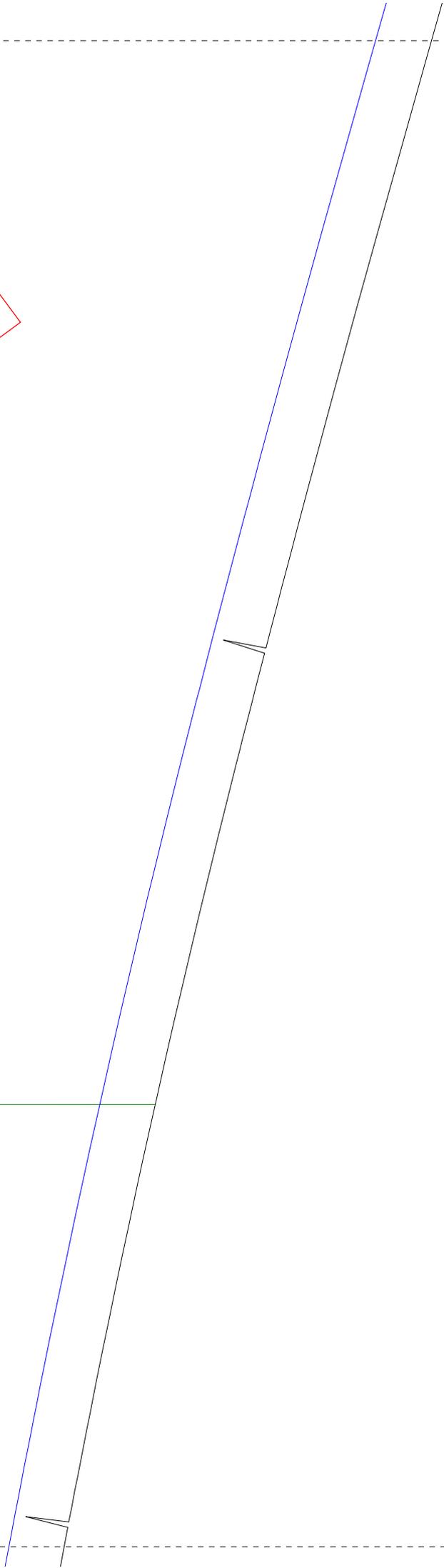
①

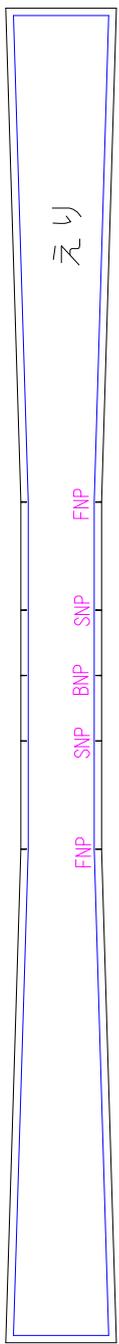
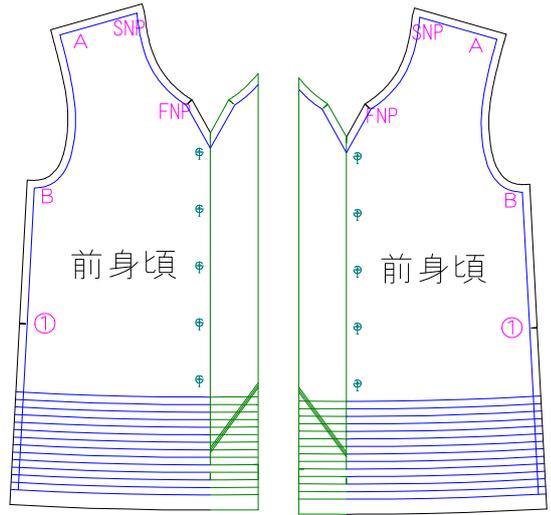
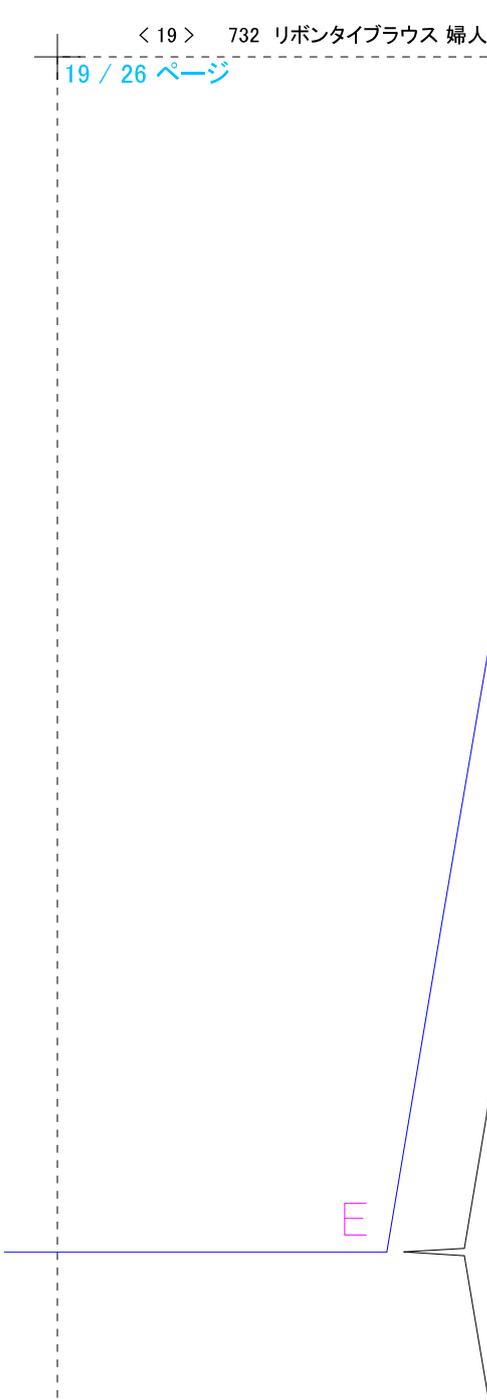
すそは型紙を体にあてて
好みの高さを選んでください
決めた縫い代の長さ分下の線で切る。
すその最低の縫い代は2cmです。
それ以下だとねじれが起こります。





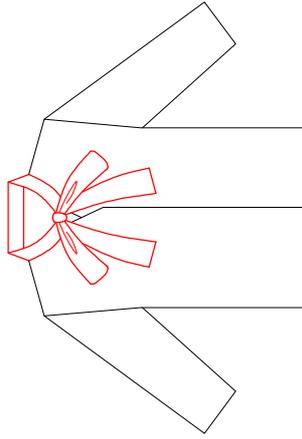
余分を切り落とす





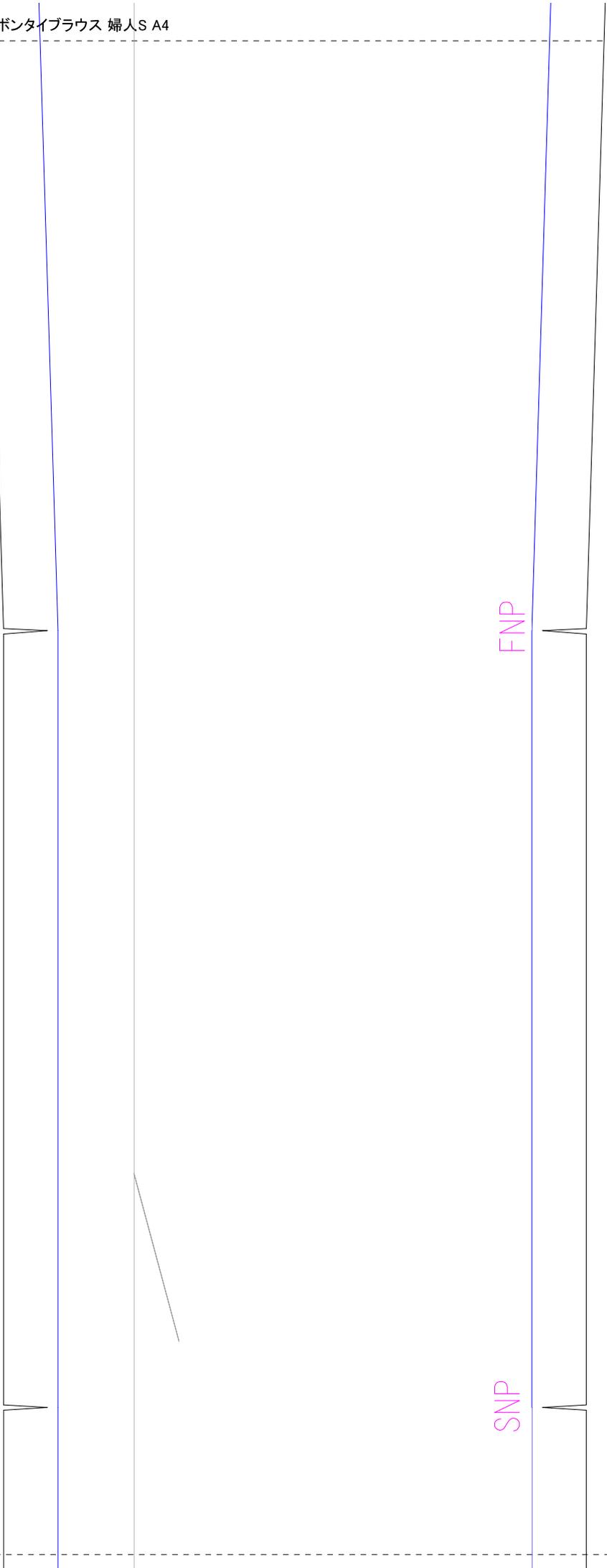
↑キリトリセン

↑出来上がり線



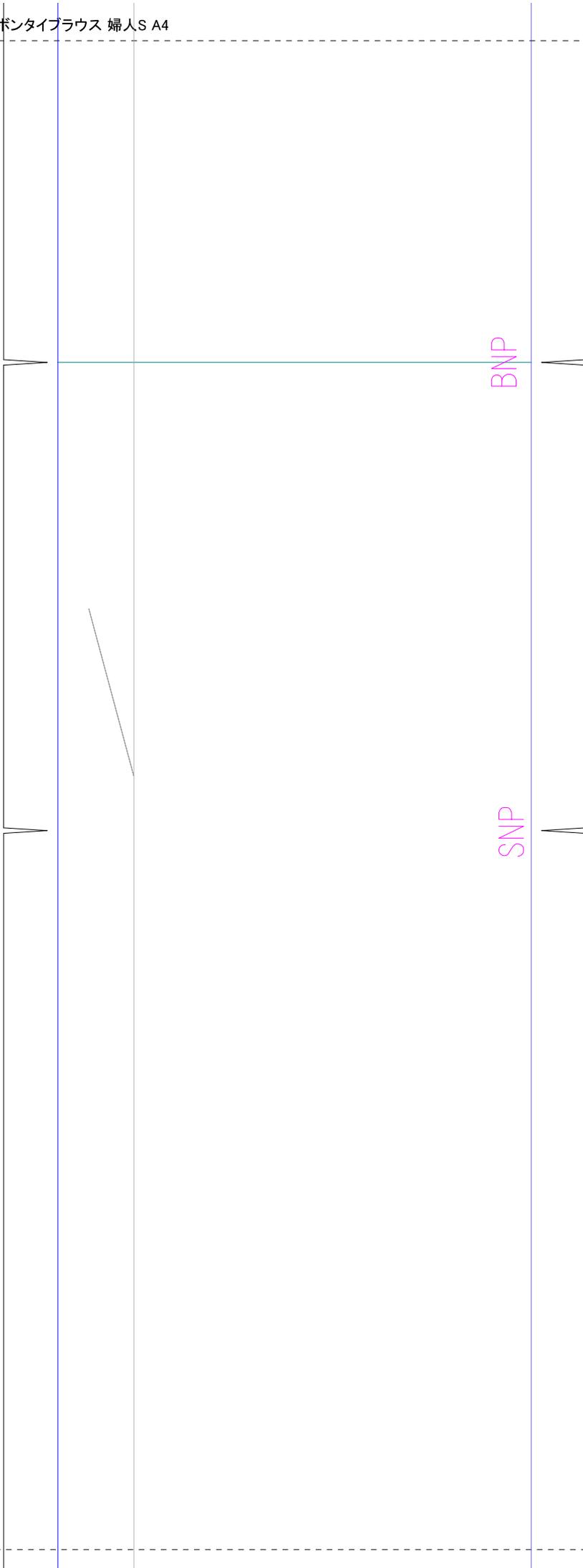
リボンブラウス
えり
1枚
婦人 S

Bow Blouse Sewing Pattern
Bow collar
× 1
S size



FNP

SNP



ENP

